

授業科目	健康相談						実務家教員担当科目	○			
単位	2	履修	選択	開講年次	3		開講時期	前期			
担当教員	江藤 真美子										
授業概要	実務家教員として、保健室での個別相談の経験を活かし、養護教諭による健康相談の実際について解説します。養護教諭として、学校で健康相談が実施できることを目指し、健康相談に必要な基礎的な知識や基本的な対応について学びます。健康相談は、子ども自身が心身の健康問題を解決していく過程で、自己理解を深め、自分自身で解決しようとする人間的な成長につながることから、教育的な意義が大きく、学校教育において重要な役割を担っております。そのため、現代の子どもが抱える多様化・複雑化する課題とその子どもの支援のあり方について事例を通して学び、科学的根拠に基づいた視点から考えることができるようにします。										
授業形態					授業方法	グループワーク ディスカッション プレゼンテーション Classroom を利用した事前学習を行う					
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	1. 養護教諭の行う健康相談の意義や対象者について説明できる。 2. 養護教諭の職務の特質や保健室の機能を活かした支援について説明できる。 3. 養護教諭の健康相談に参考となる知識と技術について説明できる。 4. 学校における支援体制について説明できる。 5. 課題を抱える子どもへの対応について説明できる。 6. 健康相談に必要な知識や技術を用いて実践できる。										
理想的レベル	「学生が達成すべき行動目標」の標準的レベルに加え、自己の特徴を理解した上で、子どもとの関り方を身につけ、持続的に活用することができる。										
評価方法・評価割合											
評価方法			評価割合（数値）				備考				
試験			70								
小テスト			0								
レポート			10								
発表（口頭、プレゼンテーション）			20								
レポート外の提出物			0								
その他			0								
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	-	DP4	○	DP5	-	ナンバリング	NU21803J
学習課題（予習・復習）										1 回の目安時間（時間）	
授業内容についてポートフォリオを作成する。										4	
授業計画											
第 1 回	テーマ：オリエンテーション・健康相談の概要（江藤真美子）										

	自己の理解を深め、他者との関わりを学ぶ。
第2回	テーマ：養護教諭による健康相談（江藤真美子） 養護教諭が行う健康相談について、健康相談事例から学ぶ。
第3回	テーマ：健康相談に関わる基礎理論(1)（江藤真美子） 養護教諭の行う健康相談に必要な基本的な理論を学ぶため、第3回と第4回は連続して行う。
第4回	テーマ：健康相談に関わる基礎理論(2)（江藤真美子） 養護教諭の行う健康相談に必要な基本的な理論を学ぶ。
第5回	テーマ：健康相談に関わる個別面接技法（江藤真美子） 健康相談における個別面接で用いる技法について学ぶ。
第6回	テーマ：学校における子どもへの心のケア（江藤真美子） 基本的な子どもへの対応として身につけておきたい知識と支援について学ぶ
第7回	テーマ：虐待への対応（江藤真美子） 虐待されている子どもへの対応として身につけておきたい知識と支援について学ぶ。
第8回	テーマ：自殺予防（江藤真美子） 子どもの自死・自傷行為の対応として身につけておきたい知識と支援について学ぶ。
第9回	テーマ：リソース（江藤真美子） 人がそれぞれ持つリソースについて学ぶ。
第10回	テーマ：子ども同士の関係性（江藤真美子） 子ども同士の関係性について学ぶ。
第11回	テーマ：健康相談における見立てから支援へ（江藤真美子） 養護教諭の行う見立 B33:L34 と支援のあり方について学ぶ。
第12回	テーマ：養護教諭による事例検討（江藤真美子） 不登校の子ども事例を通して支援について学ぶ。
第13回	テーマ：健康相談の実践（江藤真美子） 事例に対して、模擬的に健康相談を行う。
第14回	テーマ：専門機関の役割と連携（内部講師・江藤真美子） 健康相談に関連した専門機関の役割と連携のあり方を学ぶ。
第15回	テーマ：支援検討会議（江藤真美子） 不登校の子ども事例を通して支援検討会議を学ぶ。
テキスト	文部科学省，2022，『教職員のための子供の健康相談及び保健指導の手引』日本学校保健会。 https://www.gakkohoken.jp/book/ebook/ebook_R030120/data/578/src/578.pdf?d=1649381093832
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	テキスト外の資料については、必要に応じて提示もしくは配布します。

課題に対するフィードバックの方法	試験及びレポート内容については、授業の中で指示します。レポート、事前学習の発表、場面对応については全体に対してコメントします。
学生へのメッセージ・コメント	子どもの心の健康を考えるとともに受講生自身の心の健康について考えていきます。実践力をつけるために、積極的かつ主体的な参加を期待します。